



Notoくらぶ

就労移行支援・就労継続支援 A 型・就労継続支援 B 型・就労定着支援 (New)
放課後等デイサービス・相談支援・就労困難大学生支援 (New)

「気付き」で高める
はたらくチカラ

障害のある方の就労を「ワンストップ」でサポート

2018年秋、利用ニーズをさらに充足するために従来サービスを見直すと共に、新サービスを導入します。

【CONTENTS】

- ・就労移行支援キャリアセンタープラスの新カリキュラム「SojiPro」のご紹介と9月のカレンダー
- ・就労定着支援事業「Noto カレッジ・ウィズ」の導入のご案内
- ・東海地区の就労困難大学生支援の取り組み
- ・今月の就職事例（キャリアセンタープラス）
- ・各事業部のご紹介

のとよーびのトピックス・お知らせ

生徒さん募集中！！

就労準備型「のとよーび」では、将来就労を目指す高校生に対し、働くチカラを身につけるトレーニングを行っています。働くイメージを持ちながらトレーニングすることや楽しみながら学ぶことはとても大切なことだと考えています。お子さんの将来を一人ひとりイメージしながら働くに繋がる支援をしていきます。早い時期に働くイメージをつけ、「可能性」につながる「気づきスイッチ」を見つけていきましょう。実践・コミュニケーション・機能トレーニングを中心に毎日たくさんのお子さんが頑張っています。

NotoBee のトピックス・お知らせ

利用者募集中！！

私たち Noto カレッジが目指す「就労継続支援 B 型 / NotoBee (ノトビー)」は、利用される方たちに、『はたらくためのチカラ』を高めて、もっと社会で活躍するぞ！』という気持ちをいつまでも持ち続けられる、そんな事業所を目指します。具体的業務に、珈琲の麻袋を活用したトートバッグの制作業務があります。ハサミを使い解体する作業・アイロン掛け作業・ミシンを使う縫製作業などがあります。それ以外にも、パソコンのデータ入力作業や箱折りや袋詰めなどの軽作業もあり、利用される皆さんの可能な作業を行っていただきます。

ワークセンターのトピックス・お知らせ

N news コーヒー麻袋バッグ「NNews」
I only sensibility

ネットでも販売しております。
ハンドメイドサイト minne にアクセス！

Noto college はたらくチカラ

体験・見学会 受付実施中！！

TEL 0584-77-7631
担当 加藤・田中まで

就労移行支援キャリアセンタープラスの 新カリキュラム「SojiPro」のご紹介と

9月のカレンダー



新カリキュラム“ SojiPro”とは、ビジネスマナーやコミュニケーションなど個別のカリキュラムを総合的かつ実践的に模擬会社として業務を行うことにより、仕事に対する主体的・合理的に行う能力と会社場面における態度を身に付ける内容です。

会社形式で行いますので、複数の部署を作り、それぞれ仕事があり、各自で仕事を進めていきます。

出社してタイムカードを押すところから始まり、各部署の仕事に分かれて、制作物を作ったり、企画を考えたり、他の部署に電話でアポイントを取ったり、他社に営業交渉を行ったりと様々な場面を設け、その中で報告、連絡、相談が必要な場面で適切なタイミングで行うなど、会社の場面の中で対応方法を学ぶ、そんなプログラムです。

SojiProの中で、出来ないと思ったことができたり、自分の課題に気づいたり、アピールできることを見つけたりとたくさんの気づきを見つけることを目的としています。

9月6日	パソコン授業 エクセル Word
9月11日	ビジネスマナー 時間意識で生活や仕事が変わる
9月12日	ビジネスマナー 名刺交換
9月18～21日	総合実践 Sojipro
9月25日	「もっと自分を好きになる」自分との信頼関係の創り方講座

今月の就職事例（キャリアセンタープラス）

最近就職されたKさんは、大学を中退し、就職を目指す中で困難が続き、就労移行支援の利用を検討されました。Notoカレッジを知り、見学体験をする中で“共に考えてくれるそんな場所だ”と感じ利用を決められました。

カリキュラムは、グループワークやコミュニケーション、ビジネスマナーなど様々な内容に参加していただき、当初は発言が若干苦手でしたが徐々にユニークな発言をされていきました。真面目でしっかり者なので職場実習も安心して仕事を任せることができました。職場実習と並行して求人票を探す就活も始め、関心のある企業への実習を行いました。募集内容が8時間労働だったので支援者としては心配な点もありましたが、本人は大丈夫とのことでしたので実習時も8時間で行いましたが、まったく問題なくこなしてしまい、企業さんから高評価を得ました。Notoカレッジの利用時に職場実習の回数を重ねたことで就労イメージをつけることができ、体力にも自信が持てるようになったことが良い結果を生んだように思います。

職場実習で実際の仕事を体験すること、就労実践をイメージすることの大切さを感じた就職事例でした。

東海地区の就労困難大学生支援の取り組み



今年の5月より東海地区のコミュニケーションが苦手、発達障害の大学生の就職サポート支援を Notoカレッジ代表の辻が代表理事を務める一般社団法人 fabrica にてスタートしました。

働くチカラ PROJECT という名称で全学年対象の「就活のハジメ」職業体験のインターンシップが経験できる大学3、4年生、院生対象の「就活のススメ」の2つの講座が開催され、就職活動に自信のなかった学生が多数参加いただき就職活動に必要なスキルを同じ仲間と一緒に学んでいきました。今後就活のススメの学生はインターンシップ体験へ進んでいきます。今後は名古屋にて定期的に就職活動講座も実施していきます。

10月14日（日）には名古屋のウイंक愛知にて働くチカラ PROJECT 実践報告会を開催します。

*詳しくは一般社団法人 fabrica (<http://www.fabrica.biz>) をご覧ください。

就労定着支援事業 「Notoカレッジ・ウィズ」 の導入のご案内



Notoカレッジでは、過去に多くの卒業生（就職者）を送り出し、定着についても引き続き支援を行ってまいりました。このたびそのノウハウを活かした就労定着支援を“Notoカレッジウィズ”として実施することになりました。

就労定着支援事業とは、利用者との相談を通じて生活面の課題を把握するとともに、企業や関係機関等との連絡調整やそれに伴う課題解決に向けて必要となる支援を行う事業です。

具体的には、企業・自宅等への訪問や利用者の来所により、生活リズム、家計や体調の管理などに関する課題解決に向けて、必要な連絡調整や指導・助言等の支援を行います。

入社後6か月を過ぎた頃に利用することができ、本人さんの状況や相談を受け付け、また企業さんの相談などにも対応する形で、本人さんと企業さんとのパイプ役として、定期的に訪問や来所によって雇用が長く定着するような支援を行ってまいります。